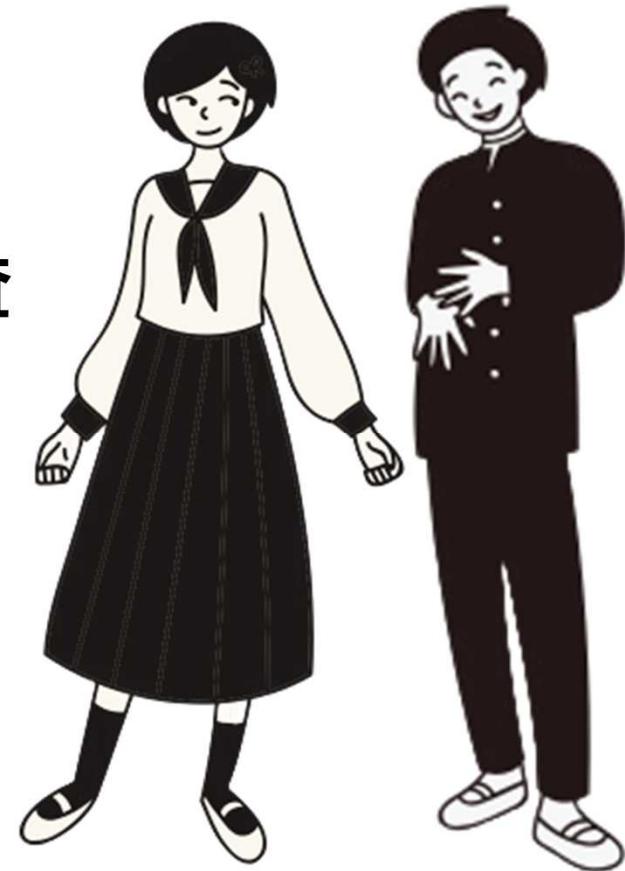


# こどもの権利に関するアンケート調査

## 中学生相当の回答結果

令和8年3月

和光市子ども家庭支援課



## 1 調査概要

「（仮称）和光市こどもの権利条例」の令和9年12月制定、令和10年4月施行に向けて、子どもたちの「こどもの権利」に関する意識の把握や、その周知・理解の促進を目的として調査を実施した。

## 2 アンケート調査の対象と方法

| 項目    | 中学生アンケート       |
|-------|----------------|
| 調査対象  | 和光市在住の中学生      |
| 調査方法  | Webアンケート形式     |
| 調査の時期 | 令和7年12月～令和8年1月 |
| 調査地域  | 和光市内           |
| 回答数   | 1,423人         |

## 3 調査種別

- 小学校1年生～3年生
- 小学校4年生～6年生
- 中学生（1年生～3年生）
- 高校生相当（1年生～3年生相当の年代）



▲  
子ども向けアンケート結果ページはこちら  
（市ホームページ）

## 4 この資料に表示されている数字等の考え方について

- 小数点以下 2 位を四捨五入しているため、それぞれを足し合わせても合計が 100.0%にならないことがあります。
- アンケートの各質問に答える人の人数は、“質問の対象者数 (n) = ○○○”として掲載しています。また、グラフの%は質問に答える人のうち何%の人が答えているかを示しています。



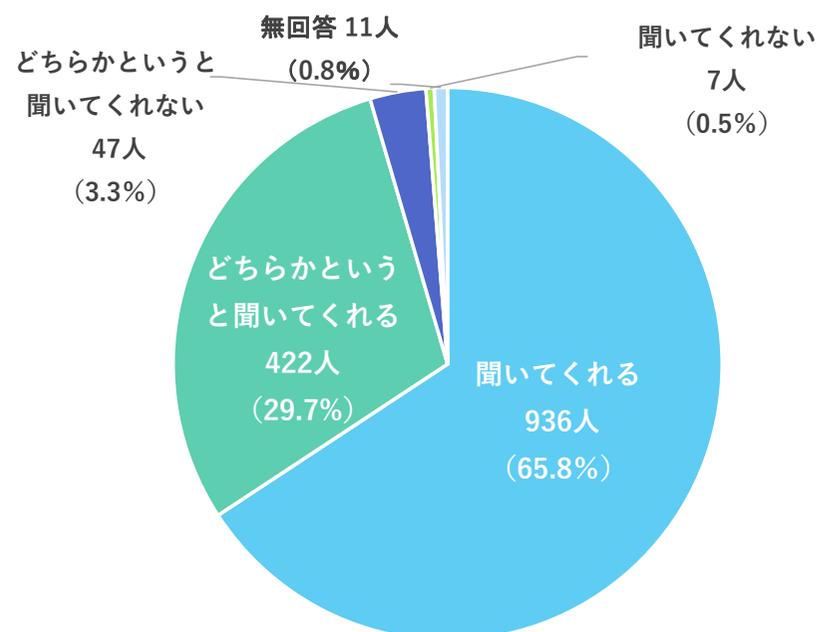
## 周りのおとなは、あなたの気持ちや意見を聞いてくれるか

意見や気持ちを「聞いてくれる」、「どちらかと言えば聞いてくれる」と回答した人の割合の合計は、95.5%となっているね。

でも、約26人に1人が、「どちらかと言えば聞いてくれない」「聞いてくれない」と感じているんだね。



問1 あなた周りの周りのおとなは、あなたの気持ちや意見を聞いてくれますか。

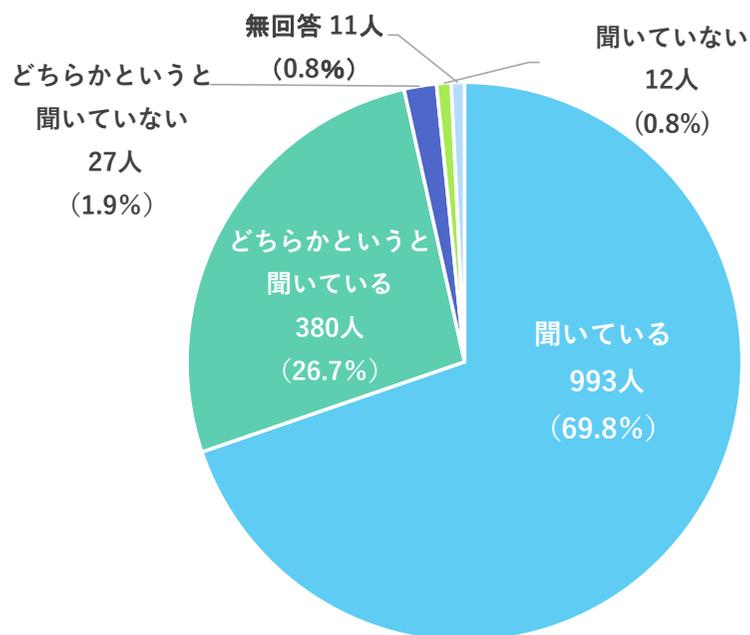


質問の対象者 = 1423人



# あなたは、周りの人の気持ちや意見を聞いているか

問2 あなたは、あなたの周りの人の気持ちや意見を聞いていますか。



質問の対象者 = 1423人

意見や気持ちを「聞いている」、「どちらかと言えば聞いている」と回答した人の割合の合計は96.5%となっているよ。

「どちらかと言えば聞いていない」「聞いていない」は、2.7%となっているよ。





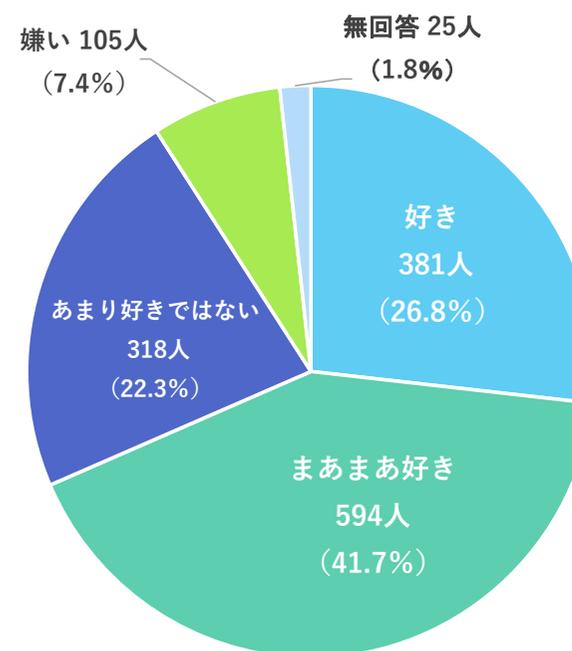
# あなたは自分のことが好きか

自分が「好き」、「まあまあ好き」と回答した人の割合の合計は、68.5%となっているね。

「あまり好きではない」が22.3%、「嫌い」と回答した人は7.4%いるんだね。



問3 あなたは、自分のことが好きですか。



質問の対象者=1423人



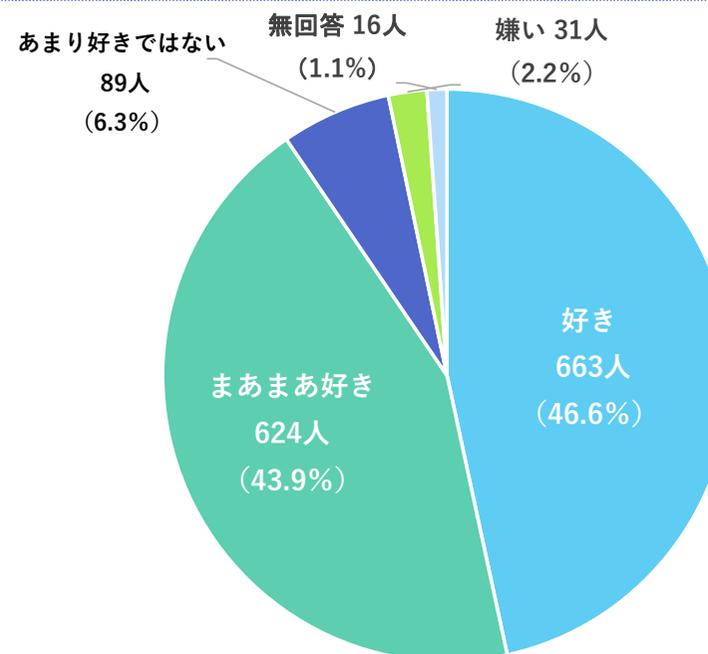
# あなたは和光市が好きか

和光市が「好き」「まあまあ好き」と回答した人の割合が90.5%だね。

もっとみなさんにとって誇れるまちになるように、こども・若者の声をきちんと聴いて政策にいかしてほしいね。



問4 あなたは和光市が好きですか。



質問の対象者 = 1423人



# あなたは「こどもの権利」について知っているか

こどもの権利を「学んだことがある」「言葉は聞いたことがある」と回答した人の合計が83.3%となっているね。

こどもの権利を、こどもも、おとなも理解することが必要だよね。



問5 あなたは、「こどもの権利」について、知っていますか。

学んだことがある  
758人  
(53.3%)

言葉は聞いたことがある  
469人  
(33.0%)

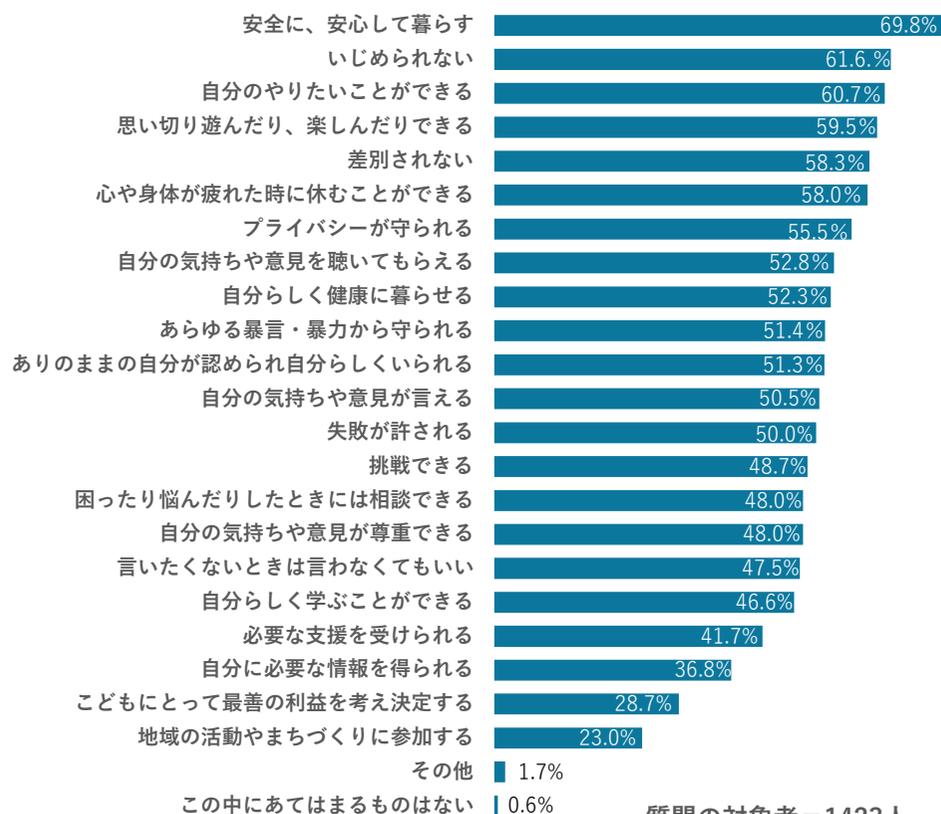
知らない  
187人  
(13.1%)

未回答  
9人  
(0.6%)

質問の対象者 = 1423人



# こどもの権利について、和光市で特に大切にしてほしいと思うもの



問6 こどもの権利について、和光市において、特に大切にしてほしいと思うものを全て教えてください。【複数回答】

「安全に安心して暮らす」を大切にしたいと回答している人が69.8%で一番多くなっているね。

また、「いじめられない」「自分のやりたいことができる」が6割以上の人が特に大切にしてほしいと思っているね。

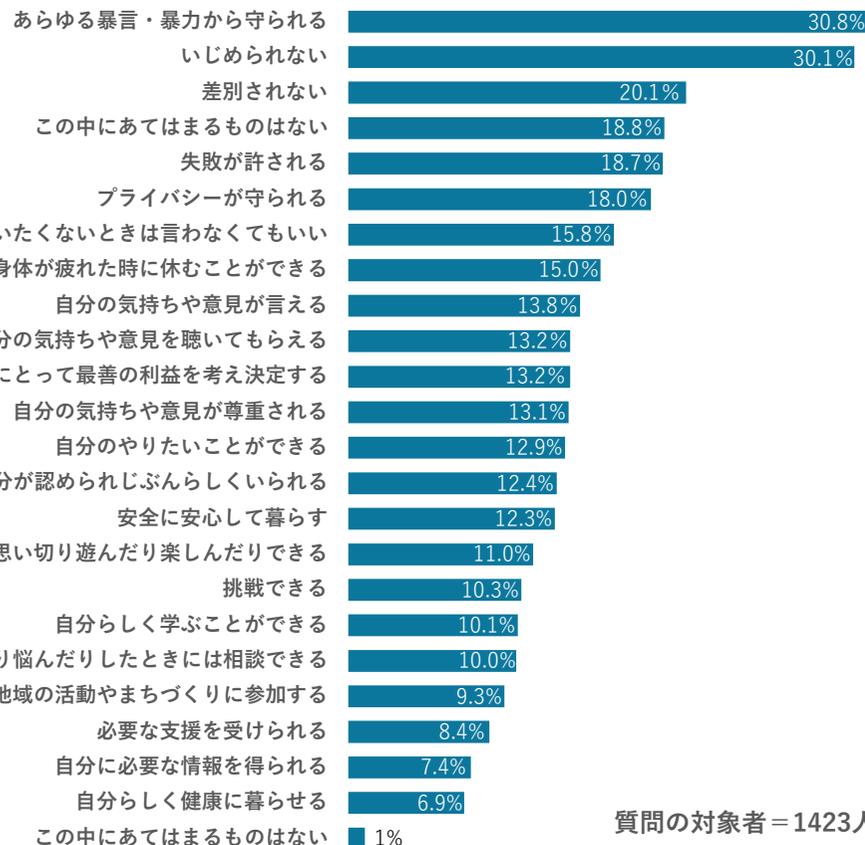




# 守られていないことがあると思うこどもの権利

問7 あなたやあなたの周りで、守られていないことがあると思うこどもの権利を全て教えてください。【複数回答】

「あらゆる暴言・暴力から守られる」30.8%、「いじめられない」30.1%となっていて、他と比べて多くの方が回答しているね。



質問の対象者 = 1423人



## こどもの権利についての自由意見（抜粋①）

問8 こどもの権利について、思ったことや伝えたいことがあれば、自由にご記入ください。

### こどもの権利 自由意見

- こどもが自分らしく自分が好きになれるまちづくりにしてほしいです。
- ほんとに子どもの権利は大切なことだと思います。ですが、きっと知られていないだけでいじめや自分の思いを言えないなど困っている人がいます。そのような人のためにも子どもの権利のようなものを作っていきのはいいと思います。いじめなど学校に行けない人がいなくなが減る、いなくなるようになってほしいです。
- もっと子供の意見を主張できる機会をもうけてほしいです。
- LGBT+Qの理解をもっと広げてほしいです。お願いします。
- こどもが安心して生活でき、それぞれのやりたいことを好きにできることが大切だと思います。例えば集団行動を絶対にすると決めるのではなく一人が好きの子だっているからそういう人を無理に誘ったり、逆にみんなと一緒にいたいという人を一人にさせないようにしてほしい。一人一人が言葉だけでなくちゃんとした形で尊重されてほしいと思う。
- これからもこども達の尊重や自由を大切にしていきたいし、周りの方々にも大切にしていっていただきたいと思う。
- もっと発達障害の子供への支援を増やしてほしいです。学校に行けている子でも、支援学校・学級に移動できる制度にしてほしいです。
- 最近、多くの公園でボール遊び、ローラースケート等の遊びが出来なくなっていて、子供が体を動かすことが充分にできなくなっていると感じます。そのため、その遊び自体を禁止するのではなく、別の安全のためのルールを作るべきだと考えます。ご検討宜しくお願い致します。

たくさんの思いや考えを中学生から271件もらったよ。どれも大切な意見だね。





## こどもの権利についての自由意見（抜粋②）

問8 こどもの権利について、思ったことや伝えたいことがあれば、自由にご記入ください。

### こどもの権利 自由意見

- 子どもの権利はしっかりと守られたほうが良いと思いました。失敗が許されたり、自分らしさを尊重されることは将来に役立つと思いました。
- 子どもの権利を否定されるようなことは家の中で起きるケースが多いと感じている。いまだに、子供は親が管理(極端に言うと支配)すべきと考える人がいるため児童館などの親から逃げられるような場所があることが心の支えになっている。
- 子供たちの意見を直接、市に伝えるようにしてほしい。
- 子供たちの人権や人生は、大人たちの行動にかかっていると思うので、責任感を持ち、誰もが安心して生活できる環境を作ってほしいです。
- 子供は親の所有物ではないので親の価値観を押し付けないでほしい。何でもかんでも制限をつけないでほしい。
- 私が今挑戦したいことはどうしてもお金がたくさん必要なもので、最初の挑戦し始めるハードルがとても高いです。その支援を受けられる制度があると、未来がぐっと広がるな、と思っています。
- 和光市は図書館や児童館が充実していて楽しいです。また、もっとこのような意見を言える場を増やしてもらえると自分たちも街づくりに協力していると思えていいと思います。
- 子どもの権利について読みこの権利はすべて子供にとって大切なものだった。だからこそこの権利を守ることはよりよい社会、未来につながると思った。差別をなくすためにはお互いのことを知ることから始めるといいと思う。
- 子供を守る権利がこの市でも出来たらいいと思った。いつでも挑戦することができる市にしていきたいと思う。

全部の意見を市はしっかり受け止めるよ。  
みんなの声を条例に反映させるよ！



## こどもの権利とは

こどもが幸せに健やかに成長していくために必要なものです。  
こどもは、おとなと同じように、一人の人間として権利を持っています。  
そして、みんなは今成長の途中にいるので、こどもならではの権利もあります。  
すべてのこどもたちの権利が守られるように努めるのは、おとなの役目です。

## こどもの権利とは



▲  
ここから動画が見れるよ！（YOUTUBEリンク）

## 相談窓口

何か困っていることはあるときは、一人で悩まず相談してください。秘密は守ります。

和光市総合こども家庭センター  
電話 048-424-9124